

平成29年

2月号

かにっ子だより

No. 357



ようじ
幼児むけ

かにしりつとしょかん はっこう
可児市立図書館／発行 TEL0574(62)5120

かにしひろみ ばんち
〒509-0214 可児市広見570番地5

かにっこのみなさん、こんにちは。2がつ3かは、「せつぶん」まめまきのひ。おにはそと、ふくはうち！わるいおにをおいだして、ふくのかみをよびこもう。

こんかいは、いろいろなおにがでてくるおはなしをしょうかいするよ。

おにがでてくるえほん



おにはそと

せなけいこ／作・絵（金の星社）えほん/オ

せつぶんのよる、いえにやってきたおにたち。まめをまかれてにげだしました。でも、ちびおにたちがとりのこされてしまいます。とりのこされたちびおにたちは、にんげんのこどもたちとなかよくなり、あそびます。いっぽう、にげだしたおにたちは、ちびおにたちがいじめられているのではないかとしんぱいして、たすけにいきますが…。

せつぶんのひのおにっか

青山友美／作（講談社）えほん/セ

おにはそと、ふくはうち。まめまきするときには、そういいながらまめをまくよね。おにはふだんどこにいるのだろう？じつは、みえないけれど、みんなのいえにすんでいるのだって。でも、まめまきのひは、おうちのなかから、おいはらわれてしまいます。さあどうする、おにっか。

鬼といいまめ

谷真介／文 赤坂三好／絵（佼成出版社）

えほん/オ

むらにあめをふらせてくれたかわりに、おにのところへおよめにいったおふく。まいにちおかあさんのところへかえりたいとねがっていました。やっとなげだし、いえにかえってきたのですが、おふくをかえせと、おにがおいかけてきて…。

まゆとおに

富安陽子／文 降矢なな／絵（福音館書店）

えほん/マ

やまんばのむすめのまゆはあるひ、おににであいました。おにはまゆをにてたべようとおゆをわかしはじめます。まゆはそうとはしらず、おゆをわかすためのまきのやまをつくったり、かまどのいしをつんだりしておてつだいします。まゆはたべられてしまうのでしょうか？

泣いた赤おに

浜田廣介／作 梶山俊夫／絵（童心社）えほん/ナ

やさしくてすなおなあかおにが、やまにひとりですんでいました。あかおには、できることならにんげとなかよくなりたいとおもい、じぶんのいえのとぐちのまえにきのふだをたてて、にんげんがあそびにきてくれるようにさそいました。でも、むらびとたちは、だましてくうつもりではないかとうたがい、あそびにきてくれません。それをしったあおおには、あるほうほうをおもいつき、あかおにのためにするのですが…。

